



地域で活躍する自民党議員を宜しく

自民党議員団幹事長 山崎 満
自民党北区総支部幹事長

新年明けましておめでとうございます。

この新たな年が区民の皆様にとりまして、より良い一年でありますようご祈念申し上げます。

私たち北区自民党議員団はこの厳しい時代にこそ、的確に区民の皆様の声聞き、区政に反映させ、施策の実現に向けて最大の努力をいたし、区民生活の安心安全と行政サービスの低下がないよう努めてまいります。

今年の課題は地域医療の存続・高齢社会の対応・子育て支援策の充実・町会自治会の活性化支援・区内産業界の活性化・地域町づくりの推進・未来への教育支援など、まだまだ多くの課題・問題がありますが、私たち北区自民党議員は、皆さんの一人一人の声を大切にして、今年も北区発展に努力いたします。ご指導をよろしくお願い申し上げます。



自民党の揺るぎない基盤の確立へ

自民党北区総支部長 高木 けい
東京都議会議員

民主党政権誕生以来、度重なる失政によってわが国の危機感が深まっていく中、平成23年の幕開けを迎えました。

わが国を取り巻く「内憂外患」は、まさに国家存亡の秋が目前に迫っているとさえ言えます。

まずは一日も早い政権交代で国政の正常化を図ることが必要です。

一方でその基盤となる北区政において、私たち自由民主党が揺るぎない基盤を確立することは更に重要です。私たちは今春の闘いに、現職9、新人7、計16名で闘います。いずれも実力、期待感共に次代の区政を担うに適任の人材ですので、皆様方の力強いご支援をお願い申し上げます。

自由民主党は国と地域のために、今年も力一杯頑張ります。



十条台連合町会で要望

補助83号線の用地取得へ

十条台町会連合会の島田英頼会長と沖田光泰上十条一丁目南町会長は昨年11月8日、高木けい都議と渡辺かつひろ区議と共に東京都庁に升喜三男都市整備局技監を訪ね、石原知事宛の「補助83号線(旧岩槻街道)事業の用地取得予算の確保を求める要望書」を提出しました。

要望の内容は「昨年、国土交通省から都市計画道路補助83号線の事業認可を経て、まちづくりが本格的に動き始めています。地域住民は都市計画決定から60有余年、計画の進捗を見守りながら生活をしてきました。『安全で安心なまちづくり』を推進する上で補助83号線の早期完成は非常に重要なので用地取得予算の確保を強く要望します」と訴えています。升技監は「地元住民の要望実現に努力する」と約束しました。

定数条例の改正に反対

まず議会改革検討会の結論必要

第4回北区議会定例会の最終本会議(昨年12月7日)に上程された議員提出議案「北区議会議員定数条例の一部を改正する条例」について自民党議員団は反対の立場をとりました。反対の理由は以下の点です。

(1) 21年に続いて22年12月22日に議長に議会改革検討会の答申が予定されています。また議長を中心とした議論を通じて結論へと努力しなければならないこと

(2) 議会改革は「行政と議会は車の両輪」を前提に、区民の声もいかに区政に反映させるかという視点でとらえ、議会改革を通じ、区民福祉の向上につながる行政改革を進めるという認識を持つべきであること

(3) 以上の点が十分担保されているものではないとの立場で反対し、今後、定数問題については、先述の視点に立ち検討する必要があること。

新年度予算編成に要望

各業界・団体の声を反映

自民党議員団は昨年11月中旬、平成23年度予算要望を花川区長に提出しました。

区内の各業界、経済界をはじめ各種団体からのヒヤリングを行い、当面する重点と思われる諸課題を約280項目にまとめ、特に6大重点として

①景気対策②区内各業者の育成・発注増③介護保険を含む地域医療の充実と確保④保育政策の充実⑤「集中豪雨」対策の推進⑥経営改革と財源確保

厳しい状況下、改めて今回のヒヤリングを通じ予算編成の役割が地域福祉の向上、域内経済の活性化への重要性和各界の期待の大きさを痛感しました。



椿くにじ議員の代表質問要旨(11月定例区議会)

【椿議員】花川区長の2期8年にわたる自己評価と、来年4月の区長選に対する区長の認識をお伺いします

【花川区長】これまで魅力ある「ふるさと北区」づくりに全力で取り組んできました。いまだ道半ばの課題の解決に向け全力を尽くす覚悟です。

【質問】日本の伝統文化を守り、日本

人として誇りの持てる教育を望みます

【答弁】今回の学習指導要領の総則に「伝統と文化の尊重」や「わが国の郷土を愛すること」が追加されました。各学校を指導しています。

【質問】私が平成19年の初質問で「十条まちづくり基金」の創設を提案し、20億円の積み立てがなされましたが、

22年度予算に組み込まれていません。如何ですか。木造密集地域の防災まちづくりには、共同建て替え方法を採用すべきです。

【答弁】基金は、財政状況を懸念しながら可能な限り積み立てします。共同建て替えは防災性の向上や住環境の改善に大変有効であり促進します。